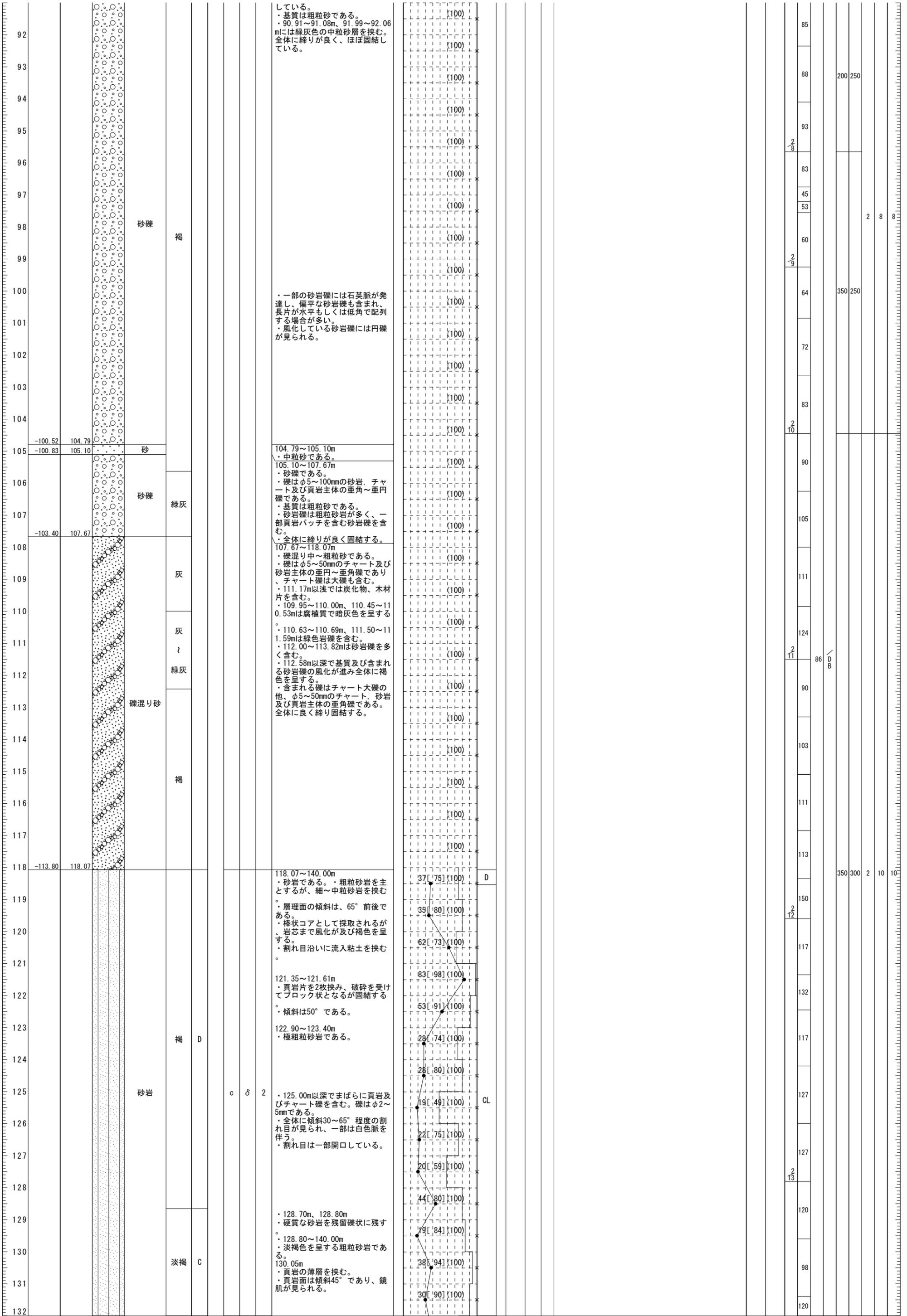


いる。
 12.77~13.76m
 ・塊状の粗粒砂である。全体に貝殻片を含む。
 13.76~19.45m
 ・細粒砂及び腐植のラミナがみられる砂質シルトである。
 13.76~13.84m, 15.39~15.49m, 15.57~15.79m, 15.92~16.18m (16.08~16.18mは腐植混り)
 16.24~16.34m, 16.59~16.72m (やや腐植多い)
 16.90~16.96m, 17.00~17.15m, 17.23~17.49m, 17.57~17.64m, 17.75~17.81m, 17.94~18.16m, 18.29~18.36m, 18.58~18.60m, 18.81~18.83m, 細粒砂を挟む。
 14.49~14.52m, 14.69~14.73m, 15.25~15.31m, 16.46~16.55m
 ・腐植ラミナが卓越する細粒砂を挟む。
 14.10m, 15.10m付近
 ・貝殻片含む。
 19.19~19.45m
 ・腐植質シルトである。
 19.45~19.62m
 ・塊状の粗粒砂である。全体に貝殻片を含む。
 19.62~25.62m
 ・砂礫である。
 ・礫はφ5~100mmのチャート及び砂岩主体の垂円~垂角礫である。
 ・基質は未固結な粗粒砂である。
 21.00~21.13m
 ・腐植質の砂質シルトを含む。
 25.62~26.04m
 ・礫混りシルトである。礫はφ5~20mmのチャート及び砂岩主体である。
 26.04~33.35m
 ・砂礫である。
 ・礫はφ5~80mmのチャート及び砂岩主体の垂円~垂角礫であり、一部クサリ礫を含む。
 ・基質は締まりの良いシルト質の粗粒砂である。
 33.35~33.70m
 ・塊状でシルト質の中~細粒砂である。33.58~33.70m間にチャート。砂質の細礫を含む。
 33.70~36.75m
 ・砂礫である。
 ・礫はチャート及び砂岩を主体とし、一部クサリ礫を含む。
 ・基質はシルト質の粗~中粒砂からなる。
 ・33.70~34.15m間は、φ2~5mmの細礫主体である。
 ・34.15~35.40m間は、φ5~10mmの垂円~垂角礫からなる。
 ・35.40~36.75m間は、φ5~50mmの垂円~垂角礫からなる。
 36.75~37.23m
 ・粘土である。36.92m付近に炭質物を含む。37.00~37.23m付近に貝化石片を含む。
 コア流出
 38.40~38.46m
 ・礫混りシルトである。礫はφ5~20mmのチャート及び砂岩主体である。
 ・全体に貝化石片を多く含む。
 38.46~40.70m
 ・砂礫である。
 ・礫はφ5~60mmの砂岩及び泥岩主体の角~垂角礫であり、稀にチャート礫を含む。
 ・基質はシルト混りの粗~中粒砂である。
 40.70~41.70m
 ・塊状の粗~中粒砂である。40.70~41.00m間は中粒砂である。
 ・41.00m以深は、細礫を多く含む。
 41.70~41.80m
 ・青灰色のシルトである。
 41.80~44.60m
 ・暗褐色の炭質物を多く含む腐植質シルトである。
 ・42.25~42.63m, 43.40~44.60m間に炭質物が多く含まれる。
 44.60~45.52m
 ・腐植質の砂質シルトである。45.00m以深は細礫が混じる腐植質シルトである。45.28~45.37mは淡緑色シルトの偽礫を含む。
 45.52~46.10m
 ・塊状のシルトである。
 46.10~46.60m
 ・腐植質シルトを挟む中粒砂である。全体に細礫を含む。
 46.60~49.01m
 ・シルトである。
 ・46.85~47.15m, 47.80~48.42mは腐植質の砂質シルトである。
 ・47.41~47.62mは腐植質のシルトである。
 ・48.42~49.01mは緑灰色のシルト~砂質シルトである。
 49.01~51.01m
 ・砂礫である。
 ・礫はφ2~15mmの砂岩主体の垂角礫であり、少量のチャート礫を含む。
 ・基質はシルト質粗~中粒砂である。
 51.01~51.43m
 ・腐植質シルトである。
 51.43~51.90m
 ・腐植混りシルトである。
 51.90~52.65m
 ・礫混り砂質シルトである。
 ・51.90~52.10m間は砂礫である。
 ・礫はφ2~10mmの砂岩主体の垂角礫である。
 52.65~54.70m
 ・砂礫である。
 ・礫はφ5~20mmのチャート及び砂岩主体の垂角礫である。
 52.85~53.05m
 ・腐植質、シルト質砂が基質となり、基質支持であり、それ以外の区間は基質はシルト混り中粒砂であり、礫支持となる。
 54.70~55.00m
 ・材化石である。
 55.00~55.80m
 ・砂礫である。
 ・礫はφ5~50mmのチャート及び砂岩主体の垂角礫である。
 ・基質はシルト混り中粒砂であり、礫支持となる。
 55.80~60.08m
 ・所々に炭質物を挟む腐植質シルトである。

240	150	60	1	10	10
180					
20					
27					
15					
40			1	10	7
43	150	120			
45					
30					
24					0
36			1	4	2
30					
45					
45					
68			1	8	6
53					
44					
210					
60					
60					
60	200	120			
43			1	8	8
35					
84					
160					
150					
90					
58					
188	60	100	1	10	10
160					
72	200	150			
46					
60	200	120			
120					
120					
111					
150	60	100			
83					
125					
173			2	15	15
132					
56					
83					
73	150	100			
73					
64					
55					
55	300	250	4	15	15
84					
120					
103	200	120	2	15	15
103					

56	-51.53	55.80	砂礫	緑灰 青灰	52.85~53.05m ・腐植質、シルト質砂が基質となり、基質支持であり、それ以外の区間は基質はシルト混り中粒砂であり、礫支持となる。	(100)	1/27	55	300	250	4	15	15
57			シルト	褐灰	54.70~55.00m ・材化石である。	(100)		84					
58			シルト	暗灰	55.00~55.80m ・砂礫である。 ・礫はφ5~50mmのチャート及び砂岩主体の亜角礫である。 ・基質はシルト混り中粒砂であり、礫支持となる。	(100)		120					
59			シルト	暗灰	55.80~60.08m ・所々に炭質物を挟む腐植質シルトである。	(100)	1/28	103					
60	-55.81	60.08	砂礫	緑灰 青灰	60.08~61.73m ・砂礫である。 ・礫はφ5~50mmの砂岩及びチャート主体の亜角礫である。 ・基質は締めりの良いシルト混り中粒砂で、主に基質支持である。	(100)		103	200	120	2	15	15
61	-57.46	61.73	シルト	緑灰 褐	61.73~63.05m ・一部酸化色を呈する塊状のシルトである。	(100)		110					
62			シルト	緑灰 褐	61.73~61.90m, 62.90~63.05m ・砂質シルトである。	(100)		90					
63	-58.78	63.05	砂礫	青灰	63.05~66.62m ・砂礫である。 ・礫はφ5~80mmの砂岩及びチャート主体の亜角礫である。 ・基質は締めりの良いシルト混りの中~粗粒砂であり、主に礫支持である。	(100)	1/29	35	250	150	1	8	8
64			砂礫	緑灰	66.85~68.67m ・砂礫である。 ・礫はφ5~80mmの砂岩及びチャート主体の亜角礫である。 ・基質は締めりの良いシルト混りの中~粗粒砂であり、主に礫支持である。	(100)		38					
65			砂礫	緑灰		(100)		51					
66			砂質シルト	暗灰 褐灰 青灰 緑灰	66.62~66.85m ・腐植質をラミナ状に挟む砂質シルトである。	(100)		68	300	250	2	10	10
67	-62.35 -62.58	66.62 66.85	砂礫	暗灰 褐灰 青灰 緑灰		(100)	1/30	45					
68	-64.40	68.67	シルト	青灰 褐灰 灰	68.67~69.50m ・腐植質のシルトである。 68.67~68.75m, 68.93~69.20m間は全体が腐植質である。 69.20~69.50m ・腐植混じりの砂質シルトである。	(100)		64	250	250	2	8	8
69	-65.23	69.50	砂礫	緑灰	69.50~71.95m ・砂礫である。 ・礫はφ5~50mmの砂岩及びチャート主体の亜角礫である。 ・基質はやや締まっているシルト混りの中~細粒砂であり、礫支持である。	(100)		43					
70			砂質シルト	暗灰	71.95~72.33m ・緑灰~褐灰色を呈す砂質シルトである。	(100)	1/31	90	300	120	2	10	10
71			腐植質シルト	暗灰	72.33~73.15m ・炭化物を多く含む腐植質シルトである。	(100)		95					
72	-67.68	71.95	砂礫	緑灰	73.15~75.35m ・砂礫である。 ・礫はφ5~50mmのチャート及び砂岩主体の角~亜円礫であり、全体に風化している。 ・基質は粗粒砂である。	(100)		96					
73	-68.06	72.33	砂質シルト	暗灰	75.35~76.85m ・砂質シルトである。 ・75.55~75.62mは細礫を含む。下位の火山灰に近づくにつれ、褐色~白色を帯びる。	(100)	2/1	60					
74	-68.88	73.15	砂礫	暗灰	76.85~76.88m ・厚さ3~4cmの細粒白色火山灰である。	(100)		100					
75	-71.08	75.35	砂礫	暗灰	76.88~77.20m ・一部細礫を含む砂質シルトである。下位程砂分を多く含む。全体に炭質物を含む。	(100)		180					
76			砂質シルト	暗灰	77.20~77.60m ・砂礫である。 ・礫はφ5~15mmの砂岩及びチャート主体の亜角礫である。 ・基質は粗粒砂である。	(100)	2/2	67	250	250			
77	-72.58 -72.61 -72.93	76.85 76.88 77.20	火山灰 砂質シルト	白	77.60~78.26m ・炭化物を含む腐植質シルトである。	(100)		100					
78	-73.33	77.60	砂礫	暗灰	78.26~78.90m ・ほぼ均質なシルトである。 ・78.74m以深で砂や細礫を含む。	(100)		180					
79	-74.63	78.90	シルト	緑灰	78.90~88.55m ・砂礫である。 ・礫はφ5~110mmのチャート、砂岩及び頁岩主体の亜円~亜角礫である。 ・基質は粗粒砂である。 ・全体に締めりが良く、ほぼ固結する。 ・87.00m、87.50mには帯緑色の砂の薄層を挟む。	(100)	2/5	88			2	8	8
80			砂礫	褐		(100)		81					
81			砂礫	褐		(100)		86					
82			砂礫	褐		(100)		93					
83			砂礫	褐		(100)		90					
84	-84.28	88.55	砂質シルト	青灰		(100)		90					
85	-84.73	89.00	砂質シルト	暗灰 青灰	88.55~89.00m ・礫混りシルトである。 ・炭質物を多く含む。径2~5mmの礫を含む。	(100)	2/6	83					
86			砂質シルト	暗灰 青灰	89.00~104.79m ・砂礫である。 ・礫はφ5~140mmのチャート、砂岩及び頁岩主体の亜円~亜角礫であり、砂岩礫を中心に風化している。 ・基質は粗粒砂である。 ・90.91~91.08m, 91.99~92.06mには緑灰色の中粒砂層を挟む。全体に締めりが良く、ほぼ固結している。	(100)	2/7	85					
87			砂質シルト	暗灰 青灰		(100)		88	200	250			
88			砂質シルト	暗灰 青灰		(100)		93					
89			砂質シルト	暗灰 青灰		(100)	2/8	83	350	250			



している。
 ・基質は粗粒砂である。
 ・90.91~91.08m、91.99~92.06mには緑灰色の中粒砂層を挟む。全体に締りが良く、ほぼ固結している。

・一部の砂岩礫には石英脈が発達し、扁平な砂岩礫も含まれ、長片が水平もしくは低角で配列する場合が多い。
 ・風化している砂岩礫には円礫が見られる。

104.79~105.10m
 ・中粒砂である。
 105.10~107.67m
 ・砂礫である。
 ・礫はφ5~100mmの砂岩、チャート及び頁岩主体の垂円~垂円礫である。
 ・基質は粗粒砂である。
 ・砂岩礫は粗粒砂岩が多く、一部頁岩パッチを含む砂岩礫を含む。
 ・全体に締りが良く固結する。

107.67~118.07m
 ・礫混り中~粗粒砂である。
 ・礫はφ5~50mmのチャート及び砂岩主体の垂円~垂角礫であり、チャート礫は大礫も含む。
 ・111.17m以浅では炭化物、木材片を含む。
 ・109.95~110.00m、110.45~110.53mは腐植質で暗灰色を呈する。
 ・110.63~110.69m、111.50~111.59mは緑色岩礫を含む。
 ・112.00~113.82mは砂岩礫を多く含む。
 ・112.58m以深で基質及び含まれる砂岩礫の風化が進み全体に褐色を呈する。
 ・含まれる礫はチャート大礫の他、φ5~50mmのチャート、砂岩及び頁岩主体の垂角礫である。全体に良く締り固結する。

118.07~140.00m
 ・砂岩である。粗粒砂岩を主とするが、細~中粒砂岩を挟む。
 ・層理面の傾斜は、65°前後である。
 ・棒状コアとして採取されるが、岩芯まで風化が及び褐色を呈する。
 ・割れ目沿いに流入粘土を挟む。

121.35~121.61m
 ・頁岩片を2枚挟み、破碎を受けてブロック状となるが固結する。
 ・傾斜は50°である。

122.90~123.40m
 ・極粗粒砂岩である。

・125.00m以深でまばらに頁岩及びチャート礫を含む。礫はφ2~5mmである。
 ・全体に傾斜30~65°程度の割れ目が見られ、一部は白色脈を伴う。
 ・割れ目は一部開口している。

・128.70m、128.80m
 ・硬質な砂岩を残留礫状に残す。
 ・128.80~140.00m
 ・淡褐色を呈する粗粒砂岩である。
 130.05m
 ・頁岩の薄層を挟む。
 ・頁岩面は傾斜45°であり、鏡肌が見られる。

